

第24回 許すな!憲法改悪・市民運動全国交流集会

(ZOOM開催)への御参加を呼びかけます

(このご案内は昨年春の第23回「許すな!憲法改悪・市民運動全国交流集会」にZOOMでご参加いただいた方に送信しております。今年もご参加いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。)

安倍・菅政権の改憲路線を引き継いで、岸田政権が新年早々から、改憲の動きを急速に強めております。

インド太平洋に覇を唱えようとする米国と同盟し、中国との間に軍事的緊張を増大させ、「戦争のできる国」にするために、敵基地攻撃能力保有や米国の要求する軍事費のGNP比2%以上への拡大などを急速に進めながら、この障害となる憲法9条を破壊し、緊急事態条項導入改憲などをねらっています。

この道は中国や朝鮮を仮想敵国化して、米国を初めとする西欧列強などと同盟する軍事大国への道を邁進する極めて危険な道です。この道はアジア・太平洋・インド洋等における覇権争奪を激化させ、軍事的緊張を高めるものであり、日本国憲法第9条がめざす平和の実現に逆行するものです。アジア・太平洋・インド洋の国々は武力で覇権を争うべきではなく、互いに平和的に共存するための外交で進路を切り開かなくてはなりません。

岸田政権はこの危険な日米軍事同盟の道を、安倍・菅政権と多少色合いを変えた「新しい資本主義」などという経済政策などで化粧しながら、前政権の失政を糊塗しようとしています。しかし、その中身は空疎でアベノミクスの使い古しでしかありません。

一方、新型パンデミックによるコロナ禍のもとで、恐ろしい勢いで人々のいのちと暮らしが破壊され、格差と貧困が拡大しています。この寒い冬空のもと、健康が破壊され、住む家も食糧もない人びとが急増しています。

今回の全国交流集会は第24回目の開催であり、日本の市民の改憲反対の運動のなかで、重要な役割を担ってきた運動です。

夏の参議院選挙も視野に入れながら、立憲野党と市民の共同を強化し、市民運動を強め、改憲反対の世論を高めるため、ZOOMによって相互に意見や経験を交流します。

参加ご希望の方は、下記の集会事務局メルアド (zenkokushimin@gmail.com) に、①お名前、②メルアド、③所属団体などを書いて、お申し込みください。後程、事務局からZOOMのアドレスをお知らせします。

ぜひ一人でも多くの市民の皆さんがご参加くださいますよう、訴えます。交流集会に参加を申し込まれる方は、2月末までに zenkokushimin@gmail.com にその旨ご連絡ください。